

# PTA総会開催 2016 Start to 'All Luther'



## ルーテルPTA通信

Vol.61  
2016年6月30日発行  
熊本市中央区黒髪3丁目12-16  
ルーテル学院  
PTA広報委員会  
印刷機アイキャッチ

### PTA新役員が承認されました

2016年5月21日(土) ルーテル大学2号館チャペルに於いて、2016年度ルーテル学院中・高PTA総会が開催されました。熊本地震によって、例年より一週間遅れ、それでも震災1か月後という時期ではありましたが295名という多数の参加により、会長 高本一臣氏、副会長 坂井リカ氏、顧問の三名が承認されました。その他、書記二名、会計二名、総務・広報・教養・中高の各委員長、副委員長が承認。創立90周年を迎え華々しくスタートを切った矢先の熊本地震で、波乱のスタートとなりましたが役員一同力を合わせ、楽しみつづけたPTA活動を展開していきたいと思っておりますので、皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

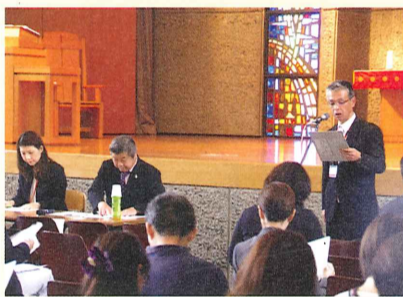
### オールルーテルで頑張りましたよ PTA会長 高本一臣氏



今年度、PTA会長を仰せつかりました高本一臣(熊本市在住)です。浅学非才の身ではありますが、一年間よろしくお願ひ申し上げます。四月の熊本地震で被災されました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。熊本市重要文化財指定の本館をはじめ、本校も大きな被害を受けました。大変な試練を与えられたなか、本校は今年で創立90周年を迎えます。これまで培われてきた良き伝統を継承していき、創造力を育み、会員・教職員の皆様のご協力をいただきながら子どもたちと一緒に学校を盛り上げていければ幸いです。「オールルーテル」で頑張りましたよ。



### 2016年度PTA総会の様子



### 「各委員長、担当の先生より一言」

これから1年間皆様と共に活動していく委員長の皆様から一言をいただきました。どうぞよろしくお願ひいたします。

PTA副会長 磯 信男

この度の熊本地震により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。PTA活動は初めての経験であり不安もありますが、生徒・先生・保護者が一体となり、より充実できるような役員の方々と頑張つて参りますので、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

PTA副会長 坂井 リカ

2016年度PTA副会長を拝命致しました坂井と申します。本年度ルーテル学院は、創立90周年を迎えます。真心を込めて何事にも臨み、子どもたちの教育環境を整え、よりよい学院生活が過ごせるよう学校・保護者・先輩方と一丸となつて取り組んでいきます。皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

総務委員長 坂口 恵子

熊本地震の影響で、本年度の学校・PTA行事等の延期や変更が多々あるかと思いますが、保護者の皆様が楽しく参加いただけるような企画を副委員長と考へて行きたいと思ひます。今年一年間、行事へのご参加、ご協力をお願い致します。

教養委員長 大野 久美

地震により被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。教養では、学院祭などを通して学校と保護者との連携を図り子どもたちを支えていけたらと思っております。一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

中・高委員長 永江 浩子

各クラスの学級委員の方と皆様のお力添えを賜りながら、副委員長と共に一年間頑張つて参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

広報委員長 竹原 智子

PTA通信を通じて親子間の会話が増えるような通信作りを目指して、学院の様子を紙面でお伝えしたいと思ひます。一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

PTA担当教職員 平江 美貴

熊本地震により本校も休校を余儀なくされ、不安な中、新年度がスタートしました。しかしこのような困難の中、本校は保護者の皆様を始め、多くの方々に支えられていることや、学校で当たり前に教育活動ができることの有難さを改めて実感しました。そのような感謝をもって私も微力ながら保護者の方々と共にPTA活動に携わらせて頂きたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

### みことば

チャプレン 崔 大凡



「そこで、わたしのこれらの言葉を聞いて行う者は皆、岩の上に自分の家を建てた賢い人に似ている。」(マタイによる福音書7章24節)

しばらく時間が経ちましたが、地震によって被害と不安に襲われたすべての方々に神様の憐れみと慰めを心からお祈りいたします。地震が治まってからも様々な形でその影響を受け入れなければならない私たちの生活となりました。私たちの学院もしばらくその影響を抱えて、学校生活を送ると共に、復旧とケアに励んでいます。

教育の現場である学校では、先生たちが子どもたちに向かつて「当たり前じゃないんだよ」と語る言葉や、その有り難さを知れ、という意味で言われる場面が多いかと思ひます。まさにその通りです。しばらくは「行けばある」と思っていた学校が当たり前じゃない時期もありました。私たちの足が当たり前のように踏んで生活する地面さえもどう震えてくるかわからない瞬間もありました。自分の命、自分にとって大切な人の命さえ当たり前ではないことに気付く特別な体験をして、今私たちは生きています。

世の中で「確かなもの」って何だろうと考えてみます。実はこの後どう変わるかわからない事情や環境もしくは他人に対して何らかの「確かさ」を求め、それに頼ることこそがそもそも間違いかもしれません。それらよりは、欠けの多い自分であっても、自分が心から信じて決められるものが自分にとつては「確かなもの」ではないでしょうか。小さな自分では他人も周りもなかなか変えられないけど、自分が決めた通り自分は生きるからです。たとえどんなことがあっても、自分はこう生きるという意志は見出せるはずですよ。

冒頭の言葉は「山上の説教」と言われる、イエスの有名な説教の締め括りの言葉です。イエスの説教を読み返して、私には三つの言葉が浮かんできました。「信じなさい。愛しなさい。赦しなさい。」これこそがイエスの教えだと。その通りに行える人こそが一番「確かなもの」見出せる賢い人であると。どんなときでも、これからも、自分が正しいと信じる道に私たち、自分自身は進めます。それくらいは確かです。

### 新役員紹介

今年一年よろしくお願ひいたします。

- PTA 会長 高本 一臣
- PTA 副会長 坂井 リカ
- PTA 副会長 磯 信男
- 書記長 荻原 美奈子
- 書記次長 宮原 由利香
- 会計次長 川部 利香
- 会計次長 田中 麻弥
- 総務委員長 坂口 恵子
- 総務副委員長 岩元 朋子
- 広報委員長 竹原 智子
- 広報副委員長 西 光代
- 教養委員長 大野 久美
- 教養副委員長 藤浦 ゆかり
- 中・高委員長 永江 浩子
- 中・高副委員長 丸山 智恵
- PTA 担当教職員 平江 美貴

### その日、その時、ルーテル で何が起ったか

「まずは、14日に起こった前震で本館屋根にあった煙突の内部、屋根の一部に損傷を受けました。16日の本震の時、私は、すでに学院内に泊まり込んでいましたので、揺れが一旦おさまってすぐさま校舎の様子を見に行きました。本館の屋根の煙突崩落など校舎の損傷を目の当たりにして、まず生徒がいない時間でよかったですと胸をなでおろしました」。

夜が明けるにつれ、さらに明確になった施設の被災。四階の天井・壁漆喰の崩落、破損、チャペルの天井破損などの被害に先生方は息をのんだそうです。

さらに市から避難者の受け入れ要請。16日の昼から、学院では早くも有志の教職員、大学生ボランティア、保護者による炊き出しがスタートしました。黒髪地区の被災された方を中心に、中学校舎は避難所となり、駐輪場は炊き出しの場と姿を変えました。最初は支援物資もなかなか届かず、林田校長自ら食材の買い出しに走ったとか。やがて、卒業生や保護者から次々に支援物資が届き始めました。「ありがたかったです。他の避難所では、冷たい非常食しか出せなかった時に、ここでは温かい食事を提供することが出来、みなさんから本当に感謝されました」。炊き出しは、その後4月23日の朝まで続き、述べ1000人の避難されている方に食事と住まいを提供しました。

「震災直後は、みんな必死でした。ボランティアとしていた大学生も、アパートに一人暮らし。地震による恐怖感で、とてもアパートにひとりではいられたかったです。実は、学生も被災者だったのです。ボランティアする側もされる側も、不安な気持ちのどこかに持って、みんな痛みを共にしていたのですね。そんな人々が学院に身を寄せ合っていました」。



取材時「何かあっては…と未だにスーツ姿になれなくて」と林田校長先生



本館屋根から落ちた煙突。「子どもがいない時間で良かった」

### 休日返上で進められた 施設の復旧

ボランティアの輪は自発的に広がりを見せました。「早くみんなに会いたい」「学校を再開して欲しい」そんな想いで集まったルーテルの中高生、大学生、卒業生の有志は、危険の及ばない範囲で、様々な物が落下し、散乱した校舎の後片付けに汗を流しました。それと同時に、学院側は施設の復旧にも全力で取り組み、生徒たちが、一日でも早く普段の生活に戻れるように願いました。「工事関係者に、復旧の第一期としてまずは生徒たちに安全性の確保、そして安心できる環境づくりに取り組んでください」とお願いしました。構造体の耐震補強は完了していたため、建物自体の大きなダメージは免れたものの、落ちた漆喰、壁に入ったひびを直し、生徒たちに不安を与えぬよう学びの場を整えて頂きました。工事関係者のゴーグルンウィーク返上の作業により、ルーテル学院は5月9日に全学年一斉登校。久しぶりに生徒たちの笑顔と笑い声が学院に戻ってきました。

「被災したことをきっかけにすべての絆が深まったと思います。今回のマイナスをプラスに変える力。これが、これらのルーテルに根付き、生徒たちが成長してくれることを願います」。



# 熊本震災 被災から 夢と希望をつなぐ空間の創造へ

4月14日の前震、16日の本震と熊本を襲った二度の大地震。それによって、ルーテル学院も甚大な被害を受けました。学院の被害状況、震災時の様子、今後のルーテル学院について林田校長先生にお話を伺いました。

### 未来を見据えて、これからの ルーテル学院の進むべき道

学院では、復旧工事が現在も進行中。高校校舎やチャペルの復旧は6月末に、チャペルのパイプオルガンは7月中旬に、被害が大きかった体育館も夏休み終了までに工事が完了する予定です。「復旧第二期の工事には、『あの時、こうしておけば良かった』という後悔が無いよう次に備えて万全を期します」。

最後に、林田校長先生は「ルーテル学院は夢と希望をつなぐ時と空間。これからも生徒たちが成長する学びの場を創造していきます。震災直後の瞬間力は貴重な体験となりました。さらに、今からは未来を見据えて、地に足をつけて進んでいきたいと思っています。長期戦になるでしょう」とこれからのルーテル学院について語ってくださいました。



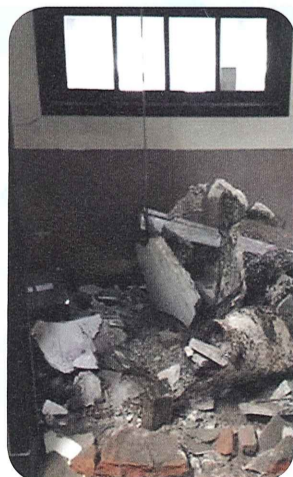
修復工事が始まった本館正面玄関前にて  
ルーテル学院は「夢と希望をつなぐ時と空間」



礼拝堂の亀裂



4階西側階段



第二視聴覚室横の部屋

### 「熊本地震 復興支援基金」の 設置について

学校法人九州ルーテル学院「熊本地震 復興支援基金」の設置について、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

#### 基金の目的

- (1) 被災学生・生徒・園児への学費等免除特別措置
- (2) 施設設備の復興工事

#### 寄付の方法

「現金」「銀行振込」「インターネット決済」のいずれか選ぶことが出来ます。

※詳しくは九州ルーテル学院のHPをご覧ください。



# 保存版

# ルーテル学院の先生方をご紹介します！

「お名前はよく耳にするけど、どんな先生だったかな？」そう思われている保護者の方々、必見ですよ。「ルーテルのここが好き、ここが自慢できる」というテーマで一言いただきました。



ルーテル学院 中学高等学校長 **林田 博文** (保健体育)

校舎や礼拝堂の  
愛国気、生徒、教職員の方々に  
あつて



教頭 **大野 雅人** (理科)

生徒も教師もみんなが  
活き活き通っている



高校主事 **牧 均** (保健体育)

卒業生が帰ってきてくれ  
るところ



中学主事 **上原 栄作** (理科)

良い悪いは別としてルー  
テルの生徒は、懐かしい



チャプレン **崔 大凡** (聖書)

「アーメン」と毎日唱え  
るルーテル生は天使！  
(のようです)

## 中学部



中学主任 **濱崎 庸一** (英語)

素直で明るい生徒、熱心  
な保護者、90年の伝統



1年1組 **田中 洋介** (社会)

愛しい心を持ちつつか  
り話すと理解できる生  
徒が多い



1年2組 **田代 恵美** (国語)

元気で活発な生徒と静か  
で冊数も豊富な図書館



2年1組 **西本 紘大** (社会)

寄り添った学習指導、  
生徒が教員にフレンド  
リーなところ



2年2組 **岩原 由子** (数学)

やる時はやる！明る  
く元気で楽しもうとい  
う姿勢



3年1組 **白石 憲宏** (英語)

悩み苦しみながらも  
精一杯成長しようとし  
るところ



3年2組 **横山 学** (保健体育)

情熱的で生徒想いの先  
生がつくるアットホー  
ムな雰囲気

## 高校部

### 高校1年



高1学年主任 **石村 桂輔** (美術)

校内が複雑なところが  
好きです



1年1組 **藤原 べに** (保健体育)

Self-student(自尊心)を  
育む教育と環境



1年2組 **坂梨 史** (英語)

教員まで元気になる活  
気あふれる生徒たち



1年3組 **水野 博子** (物理)

学校生活の中で神様に  
支えられてるという



1年4組 **池山 洋輔** (数学)

生徒も先生もパワフル！  
毎日笑顔で過ごせる



1年5組 副学年主任  
**淵上 美江** (国語)

生徒が明るいところ



1年6組 **鶴田 絢三** (保健体育)

「感謝奉仕」の精神



1年7組 **奥山記観夫** (聖書)

疲れ顔謝罪！40名に入  
学を決断させた何か



1年8組 **平江 美貴** (英語)

元気があり素直な生徒  
が多いところ



1年9組 **松尾 睦寛** (数学)

礼拝堂 心が落ち着き  
ます



1年5組 副学年主任  
**淵上 美江** (国語)



### 高校2年



高2学年主任 **永守 浩之** (数学)

みんなの笑顔



2年1組 **吉田 謙** (保健体育)

全てが好きになれるよ  
う、日々努力



2年2組 **永守 浩之** (数学)

みんなの笑顔



2年3組 **上野 開** (理科)

明るく元気な生徒から  
パワーをもらってる



2年4組 副学年主任  
**野口 若菜** (英語)

クリスマス礼拝が自慢  
できる行事



2年5組 **上原 志穂** (英語)

夢の実現のため一生懸  
命頑張る生徒が多い



2年6組 **原 誠士** (国語)

明るく元気な生徒が多  
いこと



2年7組 **濱田 昭吾** (数学)

毎日、楽しく笑って過  
している生徒たち



2年8組 **江藤真紀子** (科学)

本館中央の擦れた石階  
段が好きです



### 高校3年



高3学年主任 **矢島 彰** (英語)

日々の礼拝で心を豊か  
にすることが出来る



3年1組 **西山 勇介** (保健体育)

スポーツと勉強ができ  
る環境が整っている



3年2組 **金津 左代** (英語)

女子冬服の袖口の形



3年3組 **原田 大輔** (国語)

図書館の蔵書が充実し  
ている



3年4組 **宮部 美江** (保健体育)

エカド先生の創立理  
念、卒業生が築いた伝統  
と母校愛



3年5組 **山口さおり** (国語)

校舎が登録有形文化財  
でインターナショナル



3年6組 **福島 佳子** (音楽)

特技の勉強を集中して学  
べる環境が素晴らしい



3年7組 **宮本 和範** (英語)

キリスト教に基づく教  
育と校訓「感謝奉仕」



3年8組 **野田 幸世** (理科)

生徒の素敵な笑顔、相手  
を思う気持ち



3年9組 **黒藤 司** (数学)

明るい3-19の生徒た  
ち。素直な男子ソフトテ  
ニス部員

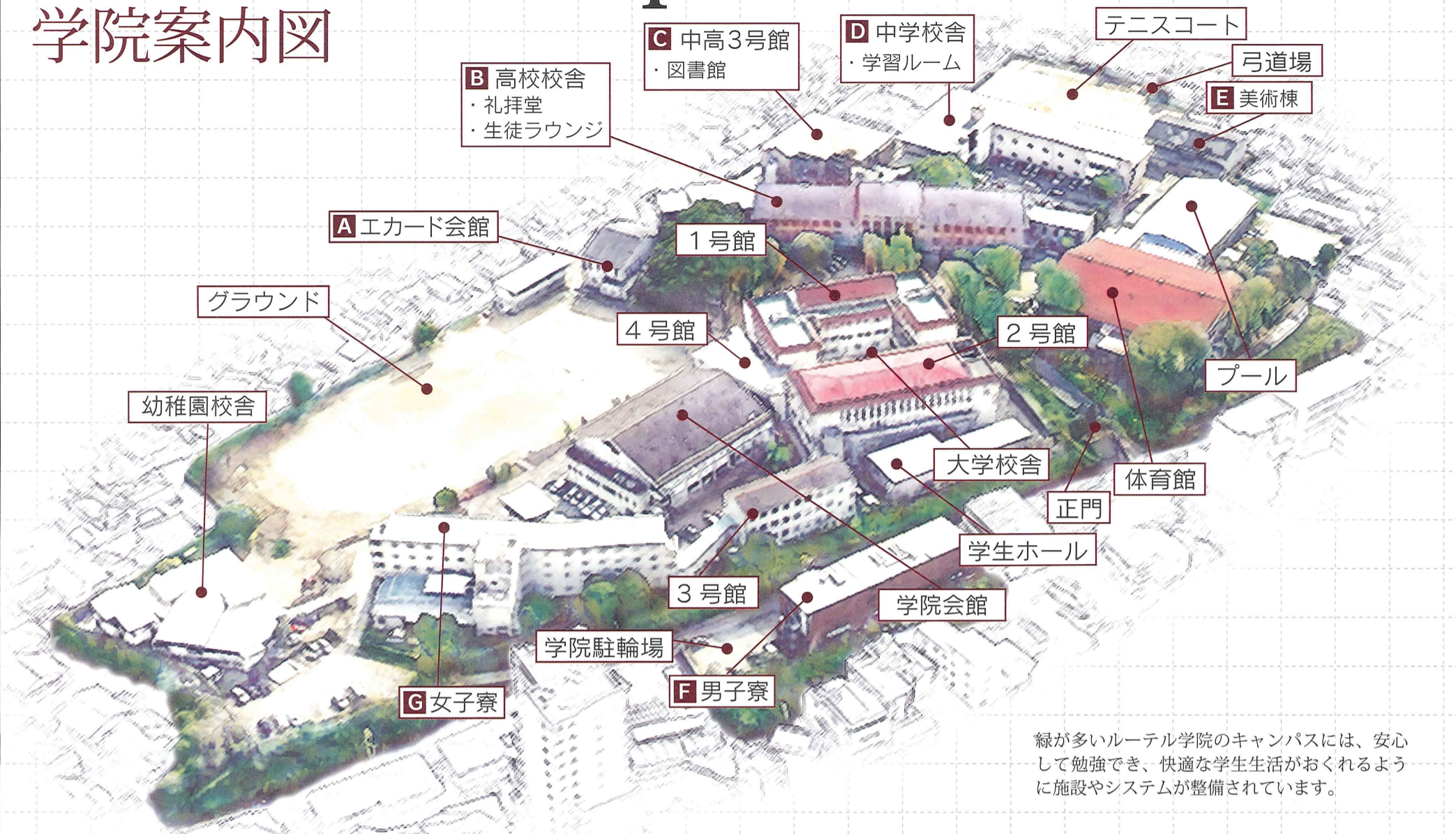


3年10組 副学年主任  
**米田 真里** (数学)

感謝の気持ちを自然と  
伝えることができる

# Luther Campus

## 学院案内図



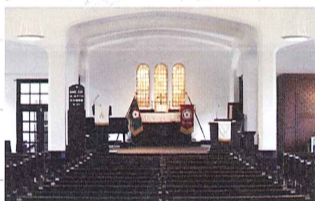
緑が多いルーテル学院のキャンパスには、安心して勉強でき、快適な学生生活が出来るように施設やシステムが整備されています。



A: エカード会館



B: 生徒ラウンジ



B: 礼拝堂



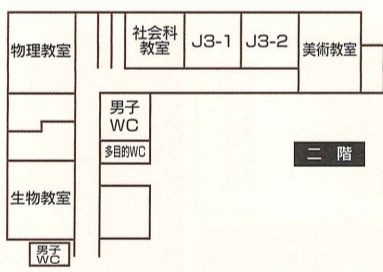
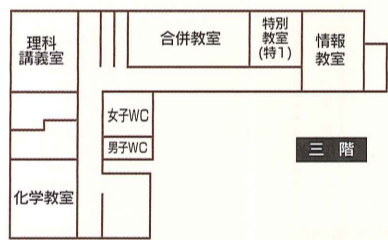
C: 図書館



E: 美術棟

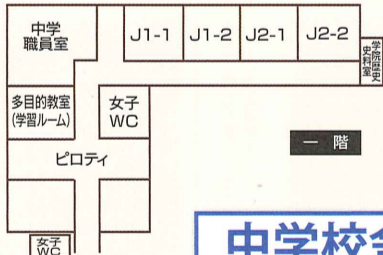


D: 学習ルーム



D 中学校舎

体育館と高校本館のあいだから進むと正面玄関にとどろつけます。



中学校舎



F: 男子寮 ~ 光彩寮 ~  
学院正門から50mの所にあります

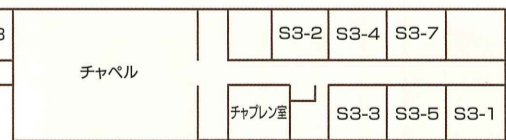


G: 女子寮  
女子寮はキャンパス内にあります

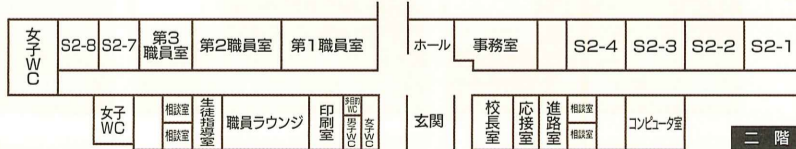
高校校舎



四階



三階



二階

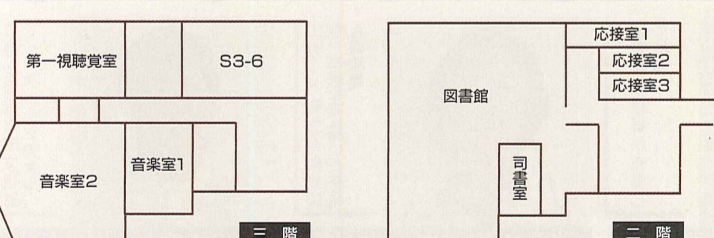


一階

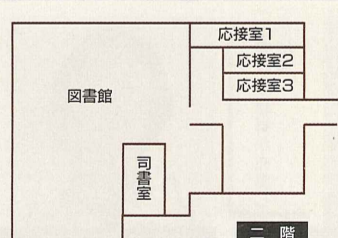


B 高校校舎

熊本市重要文化財指定を受けている伝統的な校舎です。



三階

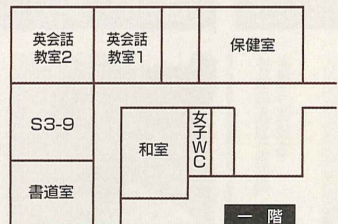


二階



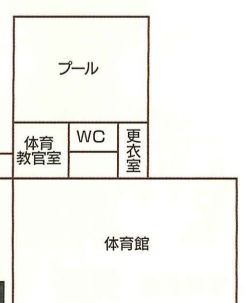
C 中高3号館

図書館や保健室、音楽室などがある校舎です



一階

中高3号館



体育館



# 2016年 ルーテル学院中・高PTAクラス役員

PTA活動の活性化の為に保護者1人ひとりの働きかけがとても重要で必要とされています。これから1年間よろしくお願ひ致します。

J1	J1-1	荒牧 明美	S1	S1-3	堤 由美子	S2	S2-2	村上 美紀	S3	S3-2	中村 純子	
		後藤 由里			堀下 志保			内山 恵子			高橋 浩美	
		坂本 秀美			菊川 美由紀			古家 美樹			高橋 美紀	
	J1-2	新宅 幸		S1-4	松山 美穂		S2-3	寺本 真紀		S3-3	和久田 菜穂子	
		松永 忍			宮田 成己			小野 記久子			下田 祐加	
		村上 みはる			鶴田 美奈			栗原 恵美			宇藤 久美子	
	J2	J2-1		牛島 まゆみ	S1-5		緒方 真由美	S2-4		中畑 仁美	S3-4	蓑田 奈美
				中村 佳代			鶴野 千佳子			米丸 真規子		赤木 美加
				高松 夕希子			河津 孝一			一安 由子		S3-5
		J2-2		岩崎 由紀子	S1-6		合田 容子	S2-5		渡邊 仁美	S3-6	赤澤 和美
				坂木 美穂			藤井 千秋			松岡 聖子		水元 奈美
				渡邊 美穂			小野 知子			下川 知子		飯田 浩美
J3	J3-1	緒方 幸代	S1-7	林田 美穂	S2-6	鶴田 なおみ	S3-7	諏訪園 泰子				
		桑畑 昭子		後藤 法子		白石 恵		菅 由美				
		鍋島 弘美		瀬井 小百合		黒木 寿美		S3-8	永田 由美子			
	J3-2	大村 晴世	S1-8	西本 恵美子	S2-7	岸森 美由紀	S3-9	村上 久美				
		徳永 加代子		平野 智美		清本 祐加		桂 浩子				
		西 千恵香		小田 幸代		中村 聖子		加藤 好美				
S1	S1-1	烏川 真知香	S1-9	木下 文	S2-8	永田 美紀	S3-10	森 千寿				
		奥田 美和		原田 登美子		濱田 雪美		浅尾 和美				
		野口 直美		金子 真紀		谷川 真里		S3-9	川口 ユカリ			
	S1-2	井出 智佐子	S2-1	片桐 千恵	S3-1	坂元 まゆみ	S3-10	河嶋 順子				
		田中 みか		田浦 豊子		丸山 真規子		緒方 富子				
		梶原 由美		内原 理江子		上村 千恵		前田 麻位				
	S1-3	内田 由佳	S2-2	深見 真澄	S3-2	東 理恵	S3-10	真島 みはる				

Welcome to Lutheran junior & senior high school  
ようこそ！ルーテル学院へ

## 2016年度 入学式

1926年に九州女学院としてスタートし、2001年に共学となったルーテル学院16回目の入学式が、4月5日(火)春らしい陽気の中、晴れやかに執り行われました。



マーサ・B・エカード先生

建学の精神 感恩奉仕

中学生 49名  
高校生 357名



PTA会長より祝辞  
ルーテル学院中・高PTA前会長  
**森永 博臣**

中学新入生代表  
**入嶋 菜帆**

中学生保護者代表  
**竹原 智子**

高校生保護者代表  
**永江 浩子**



桜の花びら舞い散るこの良き日の入学式に、喜びの中にも一抹の不安を抱えている子どもたち、そして保護者の方々へ。これから愛情あふれる先生方はこの49名の名前を一人ひとり覚えてくださり、その様子を気にかけてくださることでしょう。私たち保護者は信頼の上に、報告・連絡・相談のハウレンソウで先生方とつながり子どもと共に成長してまいります。

伝統ある学院の礼拝堂にて美しいパイプオルガンの音色に包まれる中、子どもたちを温かくお迎え下さり大変嬉しく思っています。子どもたちは、ようやく人生の階段をほんの数段昇ったところでございます。悩んだり、壁にぶつかったり何かとご指導をいただくことがかりかと存じますが、時には厳しく、時には温かいご指導とお支えをよろしくお願い申し上げます。

最後にりましたが、林田校長先生はじめ教職員の方々には、本日入学した新入生、そして在校生に変わらぬご指導をよろしくお願いいたしたいです。皆さんの飛躍を期待し、お祝いの言葉とさせていただきます。

暖かな春の日差しの中の今日の良き日、私たちはこのルーテル学院に入学しました。歴史ある校舎で学ぶことに憧れ、受験をした当日。私たちはライバルとしてこの学院の門をくぐりました。しかし、今日から、私たちはこれからの三年間を共に過ごす仲間となります。この学院の教育方針である個性・共生・国際性のもと、努力、助け合い、感謝の心を持ち学院生活を送ることを誓います。

夢と希望に満ち溢れて、こころルーテル学院に入学された新入生の皆さん、入学おめでとうございます。保護者の皆様、そして林田校長先生をはじめ、教職員の皆様にも心からお祝いを申し上げます。ルーテル学院は、90年近くの伝統を守る一方で、未来に向けての躍動を絶え間なく続けている新しい伝統校でもあります。その中で、キリストの愛に基づいた「人格教育」を行い、神の恩恵に感謝し、神と人とに仕える「感恩奉仕」に生きることを目標とする人間が育てられてきています。皆さんは今、大きな期待と不安で胸が一杯だと思います。今という青春は二度とありません。学問も大事なことは当然ですが生涯の友達を得ることと大切なことです。授業以外にも学ぶことがたくさんあるかと思えます。中・高校時代は皆さんの人生の中でも素晴らしいまた、大事な時期です。皆さんが描こうとしている夢や希望に向かって一生懸命頑張ってください。

春の息吹が感じられる今日の良き日に、私たちはこの伝統あるルーテル学院中学校に入学することができ、とてもうれしく思っています。本日、このように立派な入学式を行っていただき、本当にありがとうございます。今日から始まる中学校生活、新しい友達や先輩、先生方との出会いに希望と期待でいっぱいです。これからの学校生活の学びの中で、たくさんの知識と感性を身につけるとともに部活動や諸活動にも一生懸命に取り組んでいきたいと思えます。私たち新入生一同は、先輩方が築いてこられたルーテル学院90年の歴史と伝統を受け継ぎ、この学院の生徒としての誇りと自覚を持ち、愛と感謝の心を大切に夢に向かって一歩一歩努力していくことをここに誓います。

# Mission Clean

ご協力をよろしくお願い致します!

≡ 昨年の様子 ≡

見違えるほど綺麗になりました!



皆さんの参加を待ってまーす!



ミッションクリーン時に、ルーテル学院の「創立90周年募金箱」の回収を行います。ご協力お願い致します。

2004年度PTA会長石原靖也氏の発案で発足した「おやじの会」がネーミングを変えた「ミッションクリーン」。発足した当時は、数名のお父さんたちによる活動(トイレ清掃)でしたが、回を重ねるごとに人数も増え、今では多くの保護者が参加するPTA行事の一つになりました。今年9月3日(土)に「ミッションクリーン」を行いますので、親子で多数のご協力をお願いします。詳細は後日、プリントでご案内します。

9/3 (土)

ミッションクリーンに

皆さん、ご参加を!



保護者会の様子

本年度も地区保護者会を計画しています。この会は、保護者と学校の情報・子どもの様子など貴重な情報交換の場です。各地区の担当者より案内が届きますので、是非ご参加ください。

地区保護者会が開催されます

### 各地区の担当者

- 阿蘇地区 下田 由加里さん
- 県北地区 城戸 正令さん
- 県南地区 松枝 邦明さん
- 天草地区 川口 ユカリさん

### 地区保護者会

- 8月27日(土)
  - ・県北地区(荒尾・玉名・山鹿・鹿本)・天草地区
- 9月10日(土)
  - ・阿蘇地区・県南地区(宇城・八代・人吉・球磨・芦北・水俣)

## COLUMN Vol.1

### ルーテル学院 90周年の歩み

今年、ルーテル学院は創立90周年を迎えます。そこでルーテル学院(前九州女学院)の歴史をひも解いてみましょう。

### ルーテル学院(前九州女学院) 創立まで

1639年の鎖国政策の終了とともに、日本での伝道活動やその他の外国人が日本にやってきた。ルーテル教会の宣教師たちは教育にも目を向け、ルーテル学院の前身である九州女学院の設立16年前の1910年には、九州学院が

当初、開校地には、現在ルーテル学院が建っている高台だけでなく、市電と豊肥本線が交差する市中心部も検討されましたが、地価が高かったため、現在のこの地に決まったそうです。

校舎は、長崎の活水女学院の校舎立替工事の設計、監理も行った上海の建築家J. H. ヴォーゲル氏が設計。余談ですが、当時の建築請負人である辻長次郎氏によると、設計時、ヴォーゲル氏は、本館の屋根をスパニッシュ・ロマネスク風にしたと考へ、初めそのように設計図を引いたそうですが、施主から「これは熊本だから、熊本城のようにしろ」とクレームが来たとか。それがもし本館なら屋根の色は赤だったのかもしれませんが。ルーテル学院を訪れる際は、見上げて想像してみてください。

1925年の早春に着工し、わずか翌年の1926年3月には当初の計画通り本館、体育館、寄宿舎、職員住宅が完成。校舎は、鉄筋コンクリート4階建て、当時としては珍しい暖房設備も整えていて、建築資材のほとんどは外国製のものです。それらは、当時の

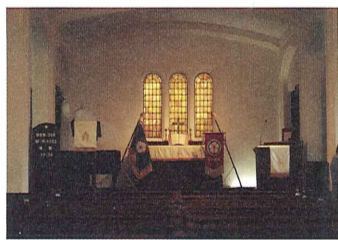
設立されます。やがて「日本にも女子の学校」という活動の中で、1919年、博多教会での在日宣教師共同会議において「しかるべき場所に」女学院を設立することが決められました。当初は、久留米市と熊本市の二か所が候補に挙がりましたが、熊本市に女学院の設立が決定。1923年、女学院設立の準備のための委員会が組織され、当時、宣教師として来日された佐賀と福岡で幼稚園教師、園長をされていたエカード先生が初代院長に選ばれました。

### 「見晴らしのいい丘の上の学び舎」

人々の目を見張らせるものがありました。現在、当時の校舎の窓も一部ですが残されているそうです。

この和洋折衷的デザインの建物を後にエカード先生は「見晴らしのいい丘の上の学び舎」と雑誌で述べられました。

最初の入学案内によると、募集人員は約70名。試験は国語と算術の2科目でした。105名の応募があり、1926年4月3日に学科試験、同月5日に口頭試験が行われました。そして、1926年4月、70名が名誉ある一回生として入学を許可されたのでした。(参考文献「九州女学院初期史」、九州ルーテル学院歴史資料室2016年3月31日「九州女学院の50年」)。



### 編集後記

ルーテル学院で、学級委員などなんの役員経験もない私に降ってわいた広報委員長の役割。引き継ぎもままならぬ間に未曾有の災害に見舞われ、嵐の中の出版となった今回のPTA通信の発行。依頼、写真撮影にご協力いただいた各位に深く感謝いたします。

広報委員長 竹原智子

### お知らせ

- 6月24日(金)~27日(月) 市中体連
- 7月23日(土)~8月22日(月) 夏休み
- 8月10日(水)~8月16日(火) 学校閉鎖
- 8月27日(土) 地区保護者会
- 9月3日(土) ミッションクリーン
- 9月10日(土) 地区保護者会
- 10月3日(月) 創立90周年記念式典
- 10月22日(土) 学院祭
- 10月25日(火) 中学授業参観・学級懇談会
- 研修旅行説明会

### 広報委員紹介

- 委員長 S1-8 竹原 智子
- J1-2
- 副委員長 S3-1 西 光代
- メンバー J2-1 牛島まゆみ
- J2-1 中村 佳代
- S1-5 鶴田 美奈
- S1-7 林田 美穂
- S2-7 岸森美由紀
- S2-7 清本 祐加
- S3-3 高椋 美紀
- S3-9 川口ユカリ

### 学校法人九州ルーテル学院 創立90周年記念募金

ルーテル学院は、2016年10月に創立90周年を迎えるにあたり、記念事業を起し、教育力をさらに充実させ、それにふさわしい施設を計画しております。

【90周年記念事業 募金活動状況】 ~引き続き寄附を受け付けています~

皆様方のご協力により、確実に募金・寄附活動の成果が出てきています。実行委員会の募金委員会では、学院教職員、卒業生や企業と一緒に大学・中高・幼稚園の保護者会をひとつの母体として一千万円を目標に頑張っています。引き続き受け付けておりますので、是非ご協力のほどよろしくお願い致します。

全体 90,326,956 円  
 中高PTA 9,937,596 円  
 2016年6月7日現在

\*この金額には保護者会からの施設充実費2年分が含まれています。

新たな使命に 応えることを願い、 皆様に募金への 篤いご協力を切に お願い申し上げます。



募集箱の回収は、以下の場所でも 随時行っています。

- ・PTA室(月・水 10:00~17:00)
- ・学院事務室